

PPG PITT-CHAR® NX

説明

石油・ガス、化学薬品、エネルギー、輸送などの産業において爆発、炭化水素ジェット及びプール火災を含む重大な事故の危険性が伴う可能性のある用途に適した柔軟なエポキシ発泡性耐火塗料です。2液性、100% 固形分。またLNG 施設における極低温流出防止 (CSP) の要件も対応しています。

特長

- 安全上重要な構造物、区画 (デッキ、隔壁、ファイアウォール)、プロセス容器、配管、及び機器に一時耐火構造を提供します。構造の安定性、安全性を保証し、耐火被覆要件を満たします。
- ISO 12944-2の腐食性カテゴリーがC5及びCX (オフショア)とオンショア環境での使用に適しています。
- 化学物質のしびきや垂れなどを含む、工業環境には耐性があります。
- アルミニウム、炭素鋼、亜鉛メッキ鋼、ステンレス / 二相鋼、複合材料などの基板に適している。
- 製造、輸送、極端な負荷条件、及び低温中の振動、摩耗、衝撃、及び構造のたわみによる損傷に耐性がある。
- 爆風の過圧、抗力、二次発射体の衝撃力などの気化性ガス爆発に耐えられる。
- スプレー、ノズルまたはコテで塗布が可能。例えば、バルブとフランジの被覆
- 試験済国際規格 ASTM E-84, BS 476, GB 14907, GOST R 53295, GOST R EN 1363-2, IMO FTP Code, ISO 22899-1, ISO 12944, ISO 20902-1, ISO 20088-3, NFPA 290, NORSOK M501 Edition 6, UL 2431 and UL 1709 Rev.5
- 型式承認および認証 ABS, DNV, LR, RMRS
- 使用温度範囲: -60°C (-76°F) to +80°C (176°F) 低温での使用や、これらの制限を超える短期的/頻繁でない使用については、PPGにお問い合わせください。

色相及び光沢

- グレー (調色では使用不可)
- マット (ツヤ消し)
- 色と光沢レベルの幅広いトップコートで上塗りが可能です。

基本データ 20°C (68°F)

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.1 g/cm ³ (68.7 lb/ft ³) (IMO MSC.307(88) Marine FTP code 2010)
固形分 (容量)	100%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 0.0 g/kg 0.0 g/ltr (0.0 lb/US gal): EPA Method 24
貯蔵安定期間	基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

PPG PITT-CHAR® NX

- 直接日光を避け、0°C (32°F) を超え30°C (86°F) 未満の温度で乾燥した状態で保管する必要があります。この範囲外の温度変動については、PPGの担当者にお問い合わせください。
- 適用される質量密度は、温度、試験方法、適用方法、機器などに影響されます。
- 適切な損失/浪費要因を適用します。
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- 表面は完全に乾燥しており汚染がなく、PPG PITT-CHAR NX APPLICATION GUIDELINESに従って準備されている。
- プライマーシステムは指定された厚さ、完全硬化、使用されるシステムのオーバーコーティング間隔のインターバル内であること。
- PPG PITT-CHAR NXでの使用に適したプライマーのみを使用する必要があります。PPGの担当者にお問い合わせください。
- オプションの美的トップコートを使用する場合は、PITT-CHAR NXでの使用に適格である必要があります。ガイダンスについては、PPGの担当者にお問い合わせください。
- 非PPGプライマーまたはトップコートについては、PPG代理店にお問い合わせください。
- PPG PITT-CHAR NXのメッシュ補強が必要な場合は、PPG PITT-CHAR NXアプリケーションガイドラインに従って実行する必要があります。

被塗面温度及び塗装条件

- 環境温度 10°C (50°F) 未満でも塗装可能しかし硬化には時間を要し5°C (41°F) 未満では硬化は進みません。また、再び温度が上昇すれば硬化し始めます。
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。
- 塗装中の相対湿度は85%を超えないこと。

使用上の注意

- アプリケーションは、PPG PITT-CHAR NX アプリケーションガイドラインに厳密に従う必要があります。

混合比

- 容量 : ベース : 硬化剤 2.28:1
- 重量 : ベース : 硬化剤 3.24 : 1

注意点:

- 許容範囲 ±10% シングルフィールドスプレーポンプまたはコテで塗布する場合は、20kgキットを混合することをお勧めします。

PPG PITT-CHAR® NX

エアレススプレー-プルータルコンポーネント

- 詳細については、PPG PITT-CHAR NX アプリケーションガイドラインを参照してください。

希釈シンナー

シンナーは追加しないでください。THINNER 91-92は、塗面レベリングと工具の洗浄に使用できます。

注意点:

- ホースはできるだけ短くし、適切な被覆及び / または加熱ホースを使用する必要があります。

エアレススプレー-シングルフィードポンプ

- 詳細については、PPG PITT-CHAR NX アプリケーションガイドラインを参照してください。

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

通常0 - 5% (0 to 0.7 L)。量が10% (1.4 L)を超えてはなりません。 注意点:

注意点:

- シンナーの追加は、たるみ性、ポットライフ、塗装インターバル等に影響します。
- 塗料の混合温度は23°C (73°F) ~ 35°C (95°F)であること。
- 塗装ホースの長さは30 m (98.4 ft) を超過しないこと。
- スプレー塗装には、65:1以上の塗装機使用を推奨します。
- エアレス塗装後、ローラーと推奨シンナーを使用して表面を滑らかにすることができます。

コテ塗り

- 詳細については、PPG PITT-CHAR NX アプリケーションガイドラインを参照してください。

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 2% (0 から0.3 L)

洗浄用シンナー

- THINNER 91-92

PPG PITT-CHAR® NX

追加データ

無溶剤塗装のオーバーコーティング時間							
重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	15°C (59°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)
同塗料	最短	なし	なし	なし	なし	なし	なし
	最長	3 ヶ月	3 ヶ月	3 ヶ月	2 ヶ月	2 ヶ月	1 月
タイコート ポリウレタンまたはエポキシトップコート	最短	22 時間	16 時間	12 時間	8 時間	3 時間	2 時間
	最長	3 ヶ月	3 ヶ月	3 ヶ月	2 ヶ月	2 ヶ月	1 月

注意点:

- 溶剤シンナーが添加されている場合は、溶剤の閉じ込めを防止するために最少オーバーコーティング間隔を延長しなければならない。
- 表面は乾燥していて、汚染がない状態
- 一般的な塗布方法は、1回の塗布で耐火性を達成するためにウェットオンウェット。詳細については、PPG PITT-CHAR NXアプリケーションガイドラインを参照してください。

無溶剤塗装の硬化時間			
被塗面温度	指触乾燥	ハンドリング可能	完全硬化
5°C (41°F)	22 時間	35 時間	9 日
10°C (50°F)	16 時間	26 時間	7 日
15°C (59°F)	12 時間	19 時間	6 日
20°C (68°F)	8 時間	13 時間	5 日
25°C (77°F)	5 時間	8 時間	4 日
30°C (86°F)	3 時間	5 時間	3 日
40°C (104°F)	1 時間	2 時間	24 時間

注意点:

- 実使用まではハンドリング可能時間から2倍以上必要になります。
- 硬化時間は被塗面、環境及び部材温度によって異なる場合があります。
- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること
- 詳細については、PPG PITT-CHAR NX アプリケーションガイドラインを参照してください。

PPG PITT-CHAR® NX

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
30°C (86°F)	60 分
40°C (104°F)	30 分
50°C (122°F)	15 分

注意点:

- 可使時間は複数のスプレー塗布には適用されません。
- 可使時間は、材料温度、基板温度、混合時間、溶媒の添加など多くの状況によります。提供される数値は参考値です。

安全予防策

- 本製品は無溶剤型塗料であるが、スプレーミストの吸引、塗料の皮膚、眼への接触には充分注意すること
- 安全性と予防措置の要件については、安全データシートと製品ラベルを参照してください。

ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

- Information sheet | Explanation of product data sheets
- Guide | PPG PITT-CHAR NX | Application guidelines

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様基準に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。PPGは、品質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.

